

アジア研究教育ユニット 令和3年度教育研究報告書

事業課題名	リーディングス アジアの家族と親密圏 国際共同編集
代表者名	落合恵美子
事業概要 (600字程度)	<p>グローバル COE「親密圏と公共圏の再編成をめざすアジア拠点」(2008～2012年、拠点代表：落合恵美子)が「アジア地域における国際共同研究実施のための共通基盤形成」というミッションを掲げ、その第一層をなす「アジア各国のそれぞれの言語で出版・発表された重要業績の収集・翻訳・共有」のために開始したプロジェクト。アジアの研究者たちの多くは主に英語圏で出版された文献を通して隣国の社会について学ぶというのが常であったが、弊害の多い迂回したコミュニケーションを避け、隣人から直接に学ぶために企画されたのがこのプロジェクトである。アジアにおける重要概念である「家族」とそれに関係する「親密性」について、リーディングス「アジアの家族と親密性 (Asian Families and Intimacies)」の刊行を企画し、アジアの9社会(日本、韓国、中国、台湾、ベトナム、フィリピン、インドネシア、タイ、インド)を代表する研究者が構成する国際編集委員会のもと、各国の多くの若手研究者が参加して、収録論文の確定し、英訳および日本語訳を進めてきた。令和3年度には日本語版刊行のための完成稿入稿、校正、著者情報の入稿等を行った。</p>
成果の概要 (800字程度)	<p>2022年2月に有斐閣より、『リーディングス アジアの家族と親密圏 全3巻』を刊行した。 リーディングス アジアの家族と親密圏 第1巻「家族イデオロギー」 リーディングス アジアの家族と親密圏 第2巻「結婚とケア」 リーディングス アジアの家族と親密圏 第3巻「セクシュアリティとジェンダー」</p> <p>本書は、2021年3月にSage社より刊行した <i>Asian Families and Intimacies</i> の日本語版として英語版と並行して準備を行ってきた。本書はアジアの著者たちがアジアの家族と親密性について論じた重要かつ影響力のある論考を、全3巻に収めるコレクションである。編者の落合恵美子(京都大学教授)、平井晶子(神戸大学教授)、森本一彦(高野山大学教授)のもと、アジアの9社会(日本、韓国、中国、台湾、ベトナム、フィリピン、インドネシア、タイ、インド)の貴重な論文を精選した。</p> <p>本書は「家族イデオロギー」「結婚とケア」「セクシュアリティとジェンダー」の全3巻で構成されている。第1巻では各国の家族が国家の統制により創られた過程を、親族構造や家父長制、儒教化などの文明化、近代化を通して明らかにし、第2巻では、近代初頭の西欧的結婚観のインパクト、地域の伝統に根ざした結婚、子育ての多様さや困難さ、介護をめぐる感情と現実等について論じる。また、第3巻はアジアのセクシュアリティとジェンダーのあり方を鍵として、東アジアと南アジアを中心とする父系的社会と、東南アジアから日本・韓国までの双系的社会という2つの社会を区別し、それに文明化と近代化が重なる、アジアの重層的多様性を明らかにする。</p>



家族イデオロギー -- リーディングス アジアの家族と親密圏 第1巻

森本 一彦 (高野山大学教授), 平井 晶子 (神戸大学教授), 落合 恵美子 (京都大学教授) / 編

2022年3月発売
A5判, 456ページ
定価 6,930円 (本体 6,300円)
ISBN 978-4-641-17468-9

アジアの9社会(日本, 韓国, 中国, 台湾, ベトナム, フィリピン, インドネシア, タイ, インド)の貴重な論文を精選。第1巻では各国の家族が国家の統制により創られた過程を, 親族構造や家父長制, 儒教化などの文明化, 近代化を通して明らかにする。

[詳細を見る](#)

○在庫あり

社会学 > 家族社会学



結婚とケア -- リーディングス アジア の家族と親密圏 第2巻

平井 晶子 (神戸大学教授), 落合 恵美子 (京都大学教授), 森本 一彦 (高野山大学教授) / 編

2022年3月発売
A5判, 504ページ
定価 6,930円 (本体 6,300円)
ISBN 978-4-641-17467-2

第2巻は, 結婚とケアのあり方が親族構造の影響や, 西欧との出会いと近代化, さらにグローバル化によりいかに変容してきたのかを描き出す。恋愛結婚イデオロギーや近代家族, 伝統の再解釈, 未婚化や国際結婚など, アジアの多様性と共通性が見えてくる。

[詳細を見る](#)

○在庫あり

社会学 > 家族社会学



セクシュアリティとジェンダー -- リーディングス アジアの家族と親密圏 第3巻

落合 恵美子 (京都大学教授), 森本 一彦 (高野山大学教授), 平井 晶子 (神戸大学教授) / 編

2022年3月発売
A5判, 478ページ
定価 6,930円 (本体 6,300円)
ISBN 978-4-641-17469-6

第3巻はアジアのセクシュアリティとジェンダーのあり方を鍵として, 東アジアと南アジアを中心とする父系的社会と, 東南アジアから日本・韓国までの双系的社会という2つの社会を区別し, それに文明化と近代化が重なる, アジアの重層的多様性を明らかにする。

[詳細を見る](#)

○在庫あり

社会学 > 家族社会学